

平成27年度



当初予算 主要事業

向日市

目 次

各会計の予算規模	1
心の相談窓口事業	2
子育て短期支援事業	2
第3子以降保育料無償化事業	3
京都西の観光推進事業	3
大規模建築物耐震化緊急支援事業	4
私立幼稚園児教材費補助事業	4
留守家庭児童会育成事業	5
留守家庭児童会空調設備整備事業	5
臨時福祉給付金給付事業・子育て世帯臨時特例給付金給付事業	6
老人医療助成事業	6
塵芥車更新事業	7
上植野頭首工改修事業	7

平成27年度 向日市当初予算（案）

各会計の予算規模

（単位：千円、％）

	平成27年度 当初予算額 A	平成26年度 当初予算額 B	差引額 A－B	伸び率 A／B
一 般 会 計	15,990,000	17,420,000	△ 1,430,000	△ 8.2
国民健康保険事業計 特 別 会 計	6,824,525	5,912,666	911,859	15.4
後期高齢者医療計 特 別 会 計	620,570	596,382	24,188	4.1
介護保険事業計 特 別 会 計	3,806,202	3,540,599	265,603	7.5
下水道事業計 特 別 会 計	2,107,597	2,051,347	56,250	2.7
大字寺戸財産区計 特 別 会 計	12,878	12,972	△ 94	△ 0.7
物集女財産区計 特 別 会 計	12,723	3,986	8,737	219.2
水道事業会計	1,940,360	1,790,038	150,322	8.4
収益的収入	1,398,094	1,461,382	△ 63,288	△ 4.3
収益的支出	1,260,581	1,346,245	△ 85,664	△ 6.4
資本的収入	403,500	167,002	236,498	141.6
資本的支出	679,779	443,793	235,986	53.2
計	31,314,855	31,327,990	△ 13,135	0.0

(新規)

事業名	心の相談窓口事業			部課	人事課		
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費	
事業費	908 (千円)			財源内訳			
				国・府	地方債	その他	一般財源
事業内容	<p>市民サービスの担い手である職員の心の健康問題について、早期発見・早期対応を図るとともに、心の健康問題による休務からの円滑な職場復帰・再発防止を図るため、精神保健に関する専門的知識と経験を有する医師による相談を実施し、職員の心の健康を保持増進することにより、市民サービスの維持・向上を図ります。</p>						
							908

(新規)

事業名	子育て短期支援事業			部課	子育て支援課		
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目	保育所管理費	
事業費	400 (千円)			財源内訳			
				国・府	地方債	その他	一般財源
事業内容	<p>平成27年4月1日に施行される子ども・子育て支援法に基づき、保護者の疾病、仕事、社会的事由又は育児疲れなどにより、児童の養育が一時的に困難となった家庭の児童を短期間（原則7日以内）、児童養護施設でお預かりします。</p> <p>○対象事由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の疾病 ・社会的事由（冠婚葬祭、転勤、出張など） ・身体・精神上の事由（育児疲れ、育児不安など） ・家庭養育上の事由（出産、看護、事故、災害など） 						
				208			192

(新規)

事業名	第3子以降保育料無償化事業			部課	子育て支援課 教育総務課		
費目	款	民生費 民生費 教育費	項	児童福祉費 児童福祉費 教育総務費	目	保育所管理費 委託児童運営費 幼稚園教育振興費	
事業費	22,329 保育園：17,329 幼稚園：5,000 (千円)			財源内訳			
				国・府	地方債	その他	一般財源
				11,164			11,165
事業内容	<p>子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、平成27年度から第3子以降の保育園・幼稚園の保育料を無償にします。</p> <p>○対象 第3子以降の保育園・幼稚園児 (満18未満の児童が3人以上いる世帯)</p> <p>○所得制限 保育園 640万円、幼稚園 680万円</p>						

(新規)

事業名	京都西の観光推進事業			部課	産業振興課		
費目	款	商工費	項	商工費	目	観光費	
事業費	200 (千円)			財源内訳			
				国・府	地方債	その他	一般財源
							200
事業内容	<p>京都府の西部エリア（向日市、長岡京市、大山崎町、亀岡市、南丹市、京丹波町、京都市西部地域）において、市町、交通事業者、観光関連事業者等が連携して観光資源の魅力を発掘するとともに、それらに磨きをかけ、創意工夫をこらした「新しい京の旅」を展開していきます。</p> <p>○総事業費：4,000千円</p> <p>府 2,000千円 各市 800千円（200千円×4市） 各町 200千円（100千円×2町） 観光関連事業者 1,000千円</p>						

(新規)

事業名	大規模建築物耐震化緊急支援事業			部課	公園住宅課		
費目	款	土木費	項	土木管理費	目	住宅管理費	
事業費	4,488 (千円)			財源内訳			
				国・府	地方債	その他	一般財源
				3,366			1,122
事業内容	<p>建築物の耐震改修の促進に関する法律の改正に伴い、不特定多数の者が利用する建築物及び避難弱者が利用する建築物のうち大規模なもの等について、耐震診断の実施とその結果の報告が義務付けされました。</p> <p>本市では、対象となる大規模建築物の耐震診断に補助を行い、建築物の倒壊等から市民の生命を守り、地震に強いまちづくりを推進します。</p>						

(拡大)

事業名	私立幼稚園児教材費補助事業			部課	教育総務課		
費目	款	教育費	項	教育総務費	目	幼児教育振興費	
事業費	31,459 (千円)			財源内訳			
				国・府	地方債	その他	一般財源
							31,459
事業内容	<p>幼児教育振興のため、私立幼稚園に在籍する園児の教材費に係る保護者負担の軽減を図ります。</p> <p>○対象 本市に住民票があり、私立幼稚園に就園する3歳児、4歳児および5歳児の保護者</p> <p>○補助金額 園児1人につき年額42,000円 (平成26年度:40,800円)</p>						

(拡大)

事業名	留守家庭児童会育成事業			部課	生涯学習課		
費目	款	教育費	項	社会教育費	目	留守家庭児童会育成費	
事業費	128,805 (千円)			財源内訳			
				国・府	地方債	その他	一般財源
				43,650		36,274	48,881
事業内容	<p>向日市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定により、本市の留守家庭児童会において、受入対象児童を小学6年生までに拡大することに伴い、体制の充実を図ります。</p> <p>○クラス数 10クラス→14クラス</p> <p>○指導員 21名→26名</p>						

(拡大)

事業名	留守家庭児童会空調設備整備事業			部課	生涯学習課		
費目	款	教育費	項	社会教育費	目	留守家庭児童会育成費	
事業費	15,400 (千円)			財源内訳			
				国・府	地方債	その他	一般財源
				9,333	4,800		1,267
事業内容	<p>夏場における児童の健康管理と施設環境の改善を図ることで、児童が安心・安全に過ごすことができ、保護者も安心して就労することができるよう、全ての留守家庭児童会の空調設備の整備を行います。</p>						

(継続)

事業名	臨時福祉給付金給付事業 子育て世帯臨時特例給付金給付事業			部課	地域福祉課 子育て支援課		
費目	款	民生費 民生費	項	社会福祉費 児童福祉費	目	臨時福祉給付金費 子育て世帯臨時特例給付金費	
事業費	111,200 臨時：80,500 子育て：30,700 (千円)			財源内訳			
				国・府	地方債	その他	一般財源
				111,200			
事業内容	<p>消費税率の引上げによる所得の低い世帯及び子育て世帯への影響を緩和するため、昨年に引き続き、臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金を支給します。</p> <p>【臨時福祉給付金】 <input type="radio"/>対象 市民税が非課税の方 <input type="radio"/>支給額 6,000円</p> <p>【子育て世帯臨時特例給付金】 <input type="radio"/>対象 平成27年6月分児童手当の対象児童 <input type="radio"/>支給額 3,000円</p>						

(継続)

事業名	老人医療助成事業			部課	医療保険課											
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費										
事業費	49,300 (千円)			財源内訳												
				国・府	地方債	その他	一般財源									
				24,650			24,650									
事業内容	<p>70歳から74歳までの方の医療費の窓口負担については、これまで特例措置により、1割に据え置かれてきたところですが、国がこの特例措置を廃止され、平成26年4月から、段階的に2割負担となったところです。</p> <p>この特例措置の廃止に伴い、京都府では、65歳から69歳までの方の医療費の助成を行う老人医療助成事業の自己負担割合を次のとおり見直されました。</p> <p>○医療費の自己負担割合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>65歳から69歳までの方</th> <th>70歳の方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>見直し前 (平成26年度)</td> <td>1割</td> <td>1割 (府の特例措置)</td> </tr> <tr> <td>見直し後 (平成27年度)</td> <td>2割</td> <td>2割</td> </tr> </tbody> </table>								65歳から69歳までの方	70歳の方	見直し前 (平成26年度)	1割	1割 (府の特例措置)	見直し後 (平成27年度)	2割	2割
	65歳から69歳までの方	70歳の方														
見直し前 (平成26年度)	1割	1割 (府の特例措置)														
見直し後 (平成27年度)	2割	2割														

(継続)

事業名	塵芥車更新事業			部課	環境政策課		
費目	款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費	
事業費	8,000 (千円)			財源内訳			
				国・府	地方債	その他	一般財源
					6,000		2,000
事業内容	<p>家庭から排出されるごみを収集する塵芥車について、老朽化した車両を環境に優しい車両（クリーンディーゼル車）に更新します。</p>						

(継続)

事業名	上植野頭首工改修事業			部課	産業振興課		
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農地費	
事業費	110,000 (千円)			財源内訳			
				国・府	地方債	その他	一般財源
				95,700			14,300
事業内容	<p>近年の集中豪雨等の自然災害を踏まえ、今後においてもより一層、災害に強いまちづくりを推進する必要があります。</p> <p>昭和47年に施工された上植野頭首工（小畑川に設置された農業用水路へ取水するための可動堰）の老朽化に伴う改修工事を行うことで、周辺の災害を未然に防ぐとともに、安定した農業用水の確保を図ります。</p>						